

ガジュマルの聲



＜教育目標＞
と：徳を積み
み：未来に向かって
え：英気を養う

発行
五島市立富江小学校
校長 坂本 憲司

心を見つめる教育週間総括

6月23日～27日の「富っ子の心を見つめる教育週間」期間中、のべ97名の方々に御来校いただきました。子供たちの様子について、温かいお褒めの言葉をたくさんいただきました。心よりお礼申し上げます。

教育週間初日（23日）の全校朝会で、次のような講話をしました。

- ① 神田教諭、柴田教諭が生まれた頃（22年前）に、長崎県で起きた痛ましい事件について。
・「心を見つめる教育週間」が始まった意味
- ② 自分がどんな表情で学校に来ているか、鏡を見てみよう。
- ③ まずは自分を大切にしよう。
・しっかり食べる
・早寝早起き朝ごはん
・メディアコントロール



6月中に、次のような教育活動を実施しました。

日	内 容
11 (水)	○ふれあい祭り（老人会36名参加） ・子供たちの踊り披露、ペタンク交流 
17 (火)	○ぼっかばかの会読み聞かせ ・1～3年対象 ・絵本読み聞かせ ・五島弁カルタ 
25 (水)	○情報モラル学習公開 ○道徳授業公開

日	内 容
26 (木)	○有名人による読み聞かせ ・原田大二郎さん、虎太郎さん ・和泉姫夏さん  原田大二郎さんによるアナウンス指導

とても充実した1ヶ月でした。朝、校門で子供たちを迎えていると、ほとんどの子供は元気なあいさつを返してくれます。しかし、時々、右のイラストのような気になる表情の子供がいます。「今日は調子が悪いのかな？」と心配になります。子供たちの小さな違和感を見逃さず、全職員で丁寧に対応していきたいと思います。



酷暑！熱中症にご用心

連日の酷暑に、60歳の私の身体は悲鳴をあげています。判断を間違えると、熱中症によって生命の危険が懸念される状況です。そこで、7月3日の職員会議で、次のような方針を確認しました。

- 暑さ指数が3.1以上（危険）の場合
・屋外での活動はしない
・運動は原則中止（エアコンの効いた屋内では可）
- 健康観察を徹底し、子供たちの体調不良を見逃さずに早期対応する。（当たり前の徹底）

夏の睡眠不足は、熱中症のリスクを高くすると言われています。体温調節機能が低下するからです。御家庭でも、これまで以上に「早寝・早起き・朝ごはん」の御配慮をお願いします。

裏面に「富江小学校 熱中症対策」を掲載しています。御確認下さい。

富江小学校

熱中症予防基本方針

● 特別警戒アラート

- ・県内全ての暑さ指数情報提供地点における、暑さ指数が35に達すると予想されるとき

● 警戒アラート

- ・暑さ指数が33を超えると予想されるとき

	暑さ指数 (WBGT)	対 応
昼休み	● 31以上 (危険)	・ 外に出ない
	▲ 28以上31未満 (厳重警戒)	・ 外に出る場合は木陰等で過ごす
体 育	● 特別警戒アラート	・ 運動中止
	● 警戒アラート ● 31以上 (危険)	・ 運動は原則中止 (エアコンの効いた涼しい環境では可)
	▲ 28以上31未満 (厳重警戒)	・ 激しい運動は中止 ※10～20分おきに休憩をとり、水分・塩分補給を行う